

地 域 再 生 計 画

1 . 地域再生計画の名称

安中「清らかで豊かな水」保全計画

2 . 地域再生計画の作成主体の名称

安中市

3 . 地域再生計画の区域

安中市の全域

4 . 地域再生計画の目標

本区域は、群馬県西部に位置し、東京都心までは120kmの距離にある。人口65,339人、面積276.34平方キロメートルで、古くは東山道、近世には中山道が通る交通の要衝、宿場町として栄えてきた。

地形は西部に県境をなす碓氷峠、北部に榛名山、南部に妙義山を望み、地域の中心を東西方向に碓氷川、九十九川が流れ、丘陵地帯を形成している。

豊かな自然は本区域の貴重な財産であり、中でも碓氷川、妙義湖に代表される河川や湖沼など水環境は、住民の生活にうるおいを与えているだけでなく、広い地域を対象とした水源の一部にもなっている。

また、本区域には碓氷川沿岸に磯部温泉郷があり、磯部築や鮎釣りは夏の風物詩となっているほか、区域内河川沿いには集客施設や公園・緑地などが多く、憩いの場やスポーツ・レクリエーションの場として内外から親しまれてきた。さらに最近では気軽に川や水に親しむことができる親水施設の整備も進められている。

しかし、近年では生活様式の都市化等により、良質な自然環境が少なからず失われており、特に各家庭から排出される生活雑排水は水質汚濁の大きな要因となっている。

また、少子高齢化等による人口の減少が現実となった現在、交流人口の増加が大きな課題である本区域では、これまで育んできた豊かな自然を次世代に受け継いでいけるよう保全するとともに、まちづくりにおいて活用することにより、住みやすく、訪れやすいまちづくりを推進していくこととしている。

このようなことから、本区域では、観光資源等を最大限に活かすため、公共下水道の整備を一層進めるとともに、公共下水道事業認可区域外においては合併処理浄化槽の設置を推進することにより「清らかで豊かな水」の再生と保全を図り、かつて、川やその周辺に生息していたカジカやホタル等呼び戻して新たな資源として活用するとともに、磯部温泉祭や碓氷峠ホタルの里まつり等、各種集客イベントの充実と併せ、交流人口の増大を図っていくこととする。

さらには、グリーンツーリズム事業や市民農園事業の実施等、観光都市として様々な形で自然を満喫できる本区域の魅力を充分発揮することにより地域の活性化を推進し、新市建設計画における将来像「豊かな自然と歴史に包まれてひとが輝くやすらぎのまち」の実現を目指していく。

(目標1) 污水处理施設の整備の促進

(污水处理人口普及率の向上 31%(平成17年度) 48%(平成22年度))

(目標2) 碓氷川(しがらみ橋下流)のBOD値の改善

(BOD年間最大値の改善 3.6mg/l(平成17年度) 3.0mg/l以下(平成22年度))

5. 目標を達成するために行う事業

5-1 全体の概要

公共下水道事業については、全体計画面積1,000ha、事業認可面積478haとし、平成16年度末現在、287haの整備が完了しているが、板鼻小処理分区のうちの30haの区域については住宅化が急速に進んでいるため、優先的な整備を実施し、合理的な事業推進を図る。

公共下水道事業認可区域外については、個人設置型の合併処理浄化槽設置費の補助を行うことにより污水处理施設整備を推進し、生活雑排水による公共水域の汚濁軽減を図る。

また、磯部温泉祭や碓氷峠ホテルの里まつり等、各種集客イベントの充実を図る。

これらにより、「清らかで豊かな水」の再生と保全を図るとともに交流人口の増大を図り、地域の活性化を推進する。

5-2 法第四章の特別の措置を適用して行う事業

污水处理施設整備交付金を活用する事業

対象となる事業は、以下のとおり事業開始に係る手続き等を了している。

なお、整備箇所等については、別添の整備箇所を示した図面による。

・公共下水道 平成16年8月事業(変更)認可

[事業主体]

・いずれも、安中市

[施設の種類]

・公共下水道、浄化槽(個人設置型)

[事業区域]

・公共下水道

安中市板鼻小処理分区(補助事業で実施済みの区域を除く)

・浄化槽(個人設置型)

安中市の全域(ただし、公共下水道事業認可区域を除く)

[事業期間]

・公共下水道 平成18年度~22年度

・浄化槽(個人設置型)平成18年度~22年度

[整備量]

・公共下水道 200 2,308m

・浄化槽 1,320基

なお、各施設による新規の処理人口は下記のとおり。

公共下水道板鼻小処理分区の一部で1,022人、浄化槽（個人設置型）3,828人

[事業費]

- | | |
|-------------|---|
| ・公共下水道 | 事業費 276,000 千円（うち、交付金 138,000 千円）
単独事業費 219,000 千円 |
| ・浄化槽（個人設置型） | 事業費 251,160 千円（うち、交付金 83,720 千円） |
| ・合計 | 事業費 527,160 千円（うち、交付金 221,720 千円）
単独事業費 219,000 千円 |

5 - 3 その他の事業

地域再生法による特別の措置を活用するほか、「清らかで豊かな水」の再生と保全及び交流人口の増大を達成するため、以下の事業を総合的かつ一体的に行うものとする。

毎年、8月中旬に磯部温泉組合等で組織する実行委員会が磯部温泉祭を開催し、花火大会、灯籠流しや水中花火等を実施する。市は後援、観光協会を通じた負担金や周辺整備等により支援を行い、交流人口の増大を図る。

地元住民等で組織する実行委員会がホタルの幼虫の放流を行うとともに周辺の生育環境を整え、毎年、6月下旬から7月上旬に碓氷峠ホタルの里まつりを開催する。市は後援、周辺整備等により支援を行い、交流人口の増大を図る。

6 . 計画期間

平成18年度～22年度

7 . 目標の達成状況に係る評価に関する事項

計画終了後に、4に示す地域再生計画の目標について、安中市において必要な調査を行い、状況を把握するとともに達成状況の評価、改善すべき事項の検討等を行い、公表することとする。

8 . 地域再生計画の実施に関し当該地方公共団体が必要と認める事項

該当なし